

# 春の花へよりみち

春の訪れを告げる花々は、私たちに明るい気持ちにさせてくれます。まめバスに乗って出掛け、よりみちしながら訪れてみると今まで知らなかった野田の魅力を発見できるかもしれません。花や木は折ったり、掘り採ったりせずに自然の風景の中で観賞しましょう。

## ① 県立関宿城博物館付近



利根川と江戸川が分流する、市の最北端には、県立関宿城博物館周辺の関宿にここ水辺公園、中の島公園、江戸川・利根川の土手などの自然に恵まれる。梅の見頃は2月上旬～3月

## ③ 総合公園水生植物園



総合公園内に1,362平方メートルの水生植物園。白や紫色など50種約15,000株のハナショウブが咲き誇る。見頃は6月上旬～7月中旬。

【アクセス】まめバス⑤北ルート清水「総合公園」徒歩1分

【問合せ】総合公園体育館 ☎7125-1155

## ⑥ 江戸川土手



古くから食用野菜として、また菜種油を採るため栽培されてきた菜の花。実は、菜の花という特定の植物はなく、アブラナ科の花

が黄色で似ているため、総称して菜の花と呼ばれている。江戸川土手にはサイクリングロードが整備され、玉葉橋から関宿城までは平坦な道でウォーキングに最適。見頃は4月まで。

【アクセス】まめバス④新北ルート「岡田河岸」徒歩1分

※ほかのルートからもアクセスできます

## ⑦ 理窓会記念自然公園



東京理科大学の創立100周年記念事業の一環で開園。50本以上の紅白梅が3月下旬まで見頃。

【アクセス】まめバス⑪南ルート(循環)・⑫新南ルート「白鳥の池入口」徒歩5分

【問合せ】東京理科大学野田統括課 ☎7125-0609

